

## 液化石油ガス器具等関係基準の改正について(案)

平成 20 年 12 月  
高圧ガス保安協会  
液化石油ガス部

## 1. 主旨等

高圧ガス保安協会は、液化石油ガス規格委員会を設置し、液化石油ガスの供給・消費設備、液化石油ガス器具、充てん設備、検査機器等に係る設計、施工、維持管理等に関連する技術基準を現在35規格所掌している。

このうち液化石油ガス器具等に関連する技術基準類については、液化石油ガス器具等関係基準分科会を設け、これらの制定、改正又は廃止のための原案作成等を行っているところである。一方、高圧ガス保安協会では技術基準作成基本方針平成17年9月13日)において、「基準類は制定、改正又は確認の日から5年以内に全体的な確認を行い改正等を行っていく必要がある」としており、当該基本方針に基づき「平成20年度～平成22年度 技術基準整備3ヶ年計画」(以下「3ヶ年計画」という。)を作成している。(平成20年5月23日液化石油ガス規格委員会 承認、平成20年5月29日技術委員会 承認)

このたび、3ヶ年計画に基づき、次に示す技術基準に係る改正原案を作成したため、本件について、液化石油ガス器具等関係基準分科会において検討を行った後、液化石油ガス規格委員会に上申することとしたい。

- ① 液化石油ガス屋内用閉止弁用ゴムキャップ基準(KHKS0712)
- ② 金属フレキシブルホース(接続金具を含む。)基準(KHKS0715)
- ③ ホースバンド基準(KHKS0716)
- ④ 液化石油ガス用屋内両端迅速継手付低圧ゴム管基準(KHKS0717)
- ⑤ 液化石油ガス用ガス放出防止器基準(KHKS0719)
- ⑥ 液化石油ガス用対震自動ガス遮断器設置基準(KHKS0720)
- ⑦ 液化石油ガス用安全アダプター基準(KHKS0722)
- ⑧ 液化石油ガス用ガス漏れ警報遮断装置基準(KHKS0723)
- ⑨ 液化石油ガス配管用フレキ管(フレキ管継手を含む。)基準(KHKS0727)

## 2. 改正案の概要

- ① 引用している JIS 規格の改正等への対応について  
以下のとおり、引用している JIS 規格及び引用条項を改正する。

現行規格での引用 JIS	規格改正案での引用 JIS	備考	該当 KHKS
JIS K6301(1995)加硫ゴム物理試験方法	JIS K6251(2004)加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—引張特性の求め方、 JIS K6253(2006)加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—硬さの求め方、 JIS K6257(2003)加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—熱老化特性の求め方、 JIS K6273(2006)加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—引張永久ひずみ、 伸び率及びクリープ率の求め方、 JIS K6259(2004)加硫ゴム及び熱可塑性ゴム—耐オゾン性の求め方	引用 JIS 廃止に伴う他 JIS への移行	KHKS0712
JIS B7753(1993)サンシャインカーボンアーク灯式の耐光性試験機及び耐候性試験機	JIS B7753(2007)サンシャインカーボンアーク灯式の耐光性試験機及び耐候性試験機	引用 JIS 改正	KHKS0715

JIS H8617(1991)ニッケルめっき及びニッケル―クロムめっき	JIS H8502(1999)めっきの耐食性試験方法	引用 JIS の最適化	KHKS0715
JIS B0256(1975)ユニファイ細目ねじ用限界ゲージ	JIS B0255(2008)ユニファイねじ用限界ゲージ	引用 JIS 廃止に伴う他 JIS への移行	KHKS0715
JIS K2240(1991)液化石油ガス(LPガス)	JIS K2240(2007)液化石油ガス(LPガス)	引用 JIS 改正	KHKS0715
JIS B0203(1982)管用テーパねじ	JIS B0203(1999)管用テーパねじ	引用 JIS 改正	KHKS0715、KHKS0723
JIS S2144(1991)ガス用強化ゴムホースアセンブリ	JIS K6351(2006)ガス用強化ゴムホース及びホースアセンブリ	引用 JIS 廃止に伴う他	KHKS0715
JIS Z2371(1994)塩水噴霧試験方法	JIS Z2371(2000)塩水噴霧試験方法	引用 JIS 改正	KHKS0716、KHKS0717、KHKS0719、KHKS0722、KHKS0723、KHKS0727
JIS S2120(1992)ガス栓	JIS S2120(2000)ガス栓	引用 JIS 改正	KHKS0717
JIS K6348(1996)ガス用ゴム管	JIS K6348(2006)ガス用ゴム管	引用 JIS 改正	KHKS0717
JIS H3250(1992)銅及び銅合金の棒	JIS H3250(2006)銅及び銅合金の棒	引用 JIS 改正	KHKS0719
JIS C0920(1993)電気機械器具の防水試験及び固形物の侵入に対する保護等級	JIS C0920(2003)電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)	引用 JIS 改正	KHKS0719、KHKS0723
JIS B8246(1996)高圧ガス容器用弁	JIS B8245(2004)液化石油ガス容器用弁	引用 JIS の最適化	KHKS0723
JIS B2238(1996)鋼製管フランジ通則	JIS B2220(2004)鋼製管フランジ	引用 JIS 廃止に伴う他 JIS への移行	KHKS0723
JIS B2239(1996) 鋳鉄製管フランジ	JIS B2239(2004)鋳鉄製管フランジ	引用 JIS 改正	KHKS0723
JIS A1415(1994)プラスチック建築材料の促進暴露試験方法	JIS A1415(1999)高分子系建築材料の実験室光源による暴露試験方法	引用 JIS 改正	KHKS0727

② 引用法令名等の変更について

- i) 引用していた「液化石油ガス保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行令別表第 1 第 7 号」は「液化石油ガス保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行令別表第 1 第 9 号」に改正されていることから、これを引用条項とする。
- ii) 引用していた「液化石油ガス保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行令別表第 2 第 1 号」は「液化石油ガス保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行令別表第 1 第 10 号」に改正されていることから、これを引用条項とする。
- iii) 引用していた「特定供給設備及び消費設備に関する技術基準の細目を定める告示(昭和 56 年 6 月 17 日通商産業告示第 282 号)」が「供給設備、消費設備及び特定供給設備に関する技術基準等の細目を定める告示(平成 9 年 3 月 13 日通商産業省告示第 123 号)」に改正されていることから、これを引用告示名とする。
- iv) 引用していた「ガス栓の技術上の基準(液化石油ガス器具等の検定等に関する省令、昭和 43 年通商産業省令第 23 号)」は「液化石油ガス器具等の技術上の基準等に関する省令(昭和 43 年通商産業省令第 23 号)別表第 3」に改正されていることから、これを引用省令及び引用条項とする。
- v) 引用していた「液化石油ガス保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則関係基準第 28 節」は「液化石油ガス保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則の例示基準第 28 節」に

改正されていることから、これを引用基準とし、また引用条項を改正する。

- ③ 基準名称及び体裁の統一について  
高圧ガス保安協会の基準名称中に「技術基準」を使用しているものについては「基準」に変更する。また総則について体裁を統一する。
- ④ 内容及び使用している用語等についての改正  
基準に掲げている内容及び使用している用語について、現状に応じて必要な改正を行う。

### 3. 検討スケジュール

- ① 液化石油ガス器具等関係基準分科会                      平成 20 年12月 8 日
- ② 液化石油ガス規格委員会                                      平成 21 年 1 月

以上